

篠山養護学校から「ささやま支援学校」へ — 50年の伝統を胸に、新しい「支援」のカタチへ

創立50周年を迎え、特別支援教育の変化に合わせ、
令和8年4月から校名を変更しました。

丹波篠山市立 ささやま支援学校

「ささやま」ひらがな表記の意図

漢字

篠山

ひらがな

ささやま



読み書きのしやすさ

幼児児童生徒にとって読みやすく、書きやすい。



親しみやすさ

ひらがなにすることで、優しく・柔らかなイメージを表現。



視認性

「丹波篠山市立」と漢字が続くため、ひらがなで視認性を高める。

「養護」から「支援」へ



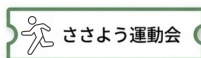
支 = ささえる (Support)
援 = たすける (Assist)

自立しようとする子どもたちをそっと支え、互いに助け合う学校へ。

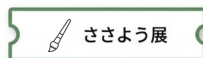
伝統の継承：愛称「ささよう」

校名は変わっても、
愛称は残ります。

50年の歴史の中で地域に深く浸透した愛称「ささよう」は、
今後も継続して使用します。



ささよう運動会



ささよう展

伝統の継承：校章と校歌

校章



自主性・創造性
社会性・科学性
(8つの伸展) 思考性・勤労性
現代性・国際性

8枚の笹の葉は、開校当時の
「8つの願い」を込めており、
これを継承します。

校歌



メロディはそのまま継続。

歌詞の「篠山養護学校」の部分のみ
「ささやま支援学校」に変更。
(作詞・作曲者家族の承諾済み)

丹波篠山市の子どもたちを支援する学校

「ささよう」の歴史と誇りを胸に、インクルーシブな未来へ。

丹波篠山市立 ささやま支援学校

〒669-2300 兵庫県丹波篠山市沢田120番地1

電話 (079)552-5237

FAX (079)552-6222

E-mail: ss-sasayamayogo@school.sasayama.jp

URL: <https://sasayama-yg.sasayama.jp/>

★ささやま支援学校「まなびサポートルーム」(相談窓口)
(市内特別支援教育のセンター校として、教育相談を実施しています。)

★丹波篠山市早期発達支援室
(校内には、就学前の幼児のための、市の発達支援室を併設しています。)

